

だから混浴なんて
イヤだって言ったんだ

これはママと2人で
温泉旅館に行ったときの話です

本当はパパも来る予定でしたが
仕事の都合で来れなくなってしまいました

ママは大の温泉好きで
この日を楽しみにしていました

もうすぐよハルト







この身体を
人に見られなくなかったから



ママの身体が
めちやくちやエロいというのを



幼いながらも
わかっていました





ちよっ

おみ
おみ

コラッ!
コウキ!



体洗うぞコウキ

パパ見てー
おっぱい大きい



やだー

コウキくんも
体洗わないと
ね?



すいません息子が

いえいえー

ほらこっち来い!



っ!?



えっ?

ぼくが洗ってあげるよ





くそっ
なにしてるんだよ……



なんていやらしい吸い方……

甘
ゆる
るー♡

むっ

むっ



こらこら
その人はママじゃないだろー



コ、コウキくん
おっぱいが好きなんだねー



ふは





それは残念でしたね

ニヤリ…



お2人だけで来られたんですか？

はい、夫が仕事で
来れなくなってしまつて…



良かったねーハルトくん
美人なお母さんに似て

はい

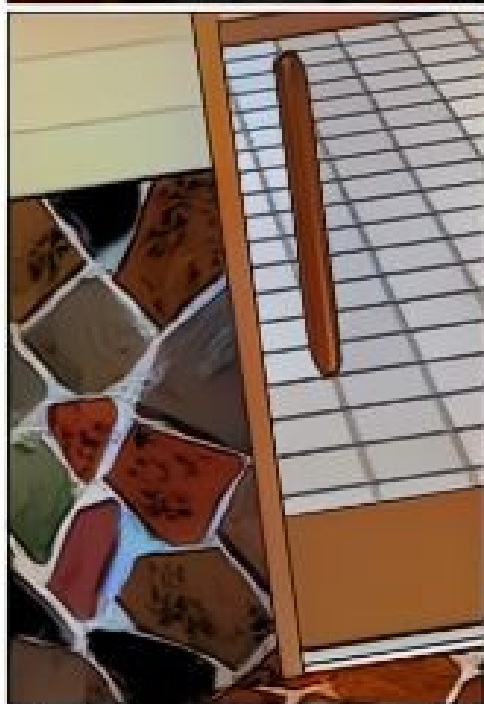
ほんとに思ってるー？



それにしても息子さん
お母さんそっくりですね

よく言われます
ねーハルト















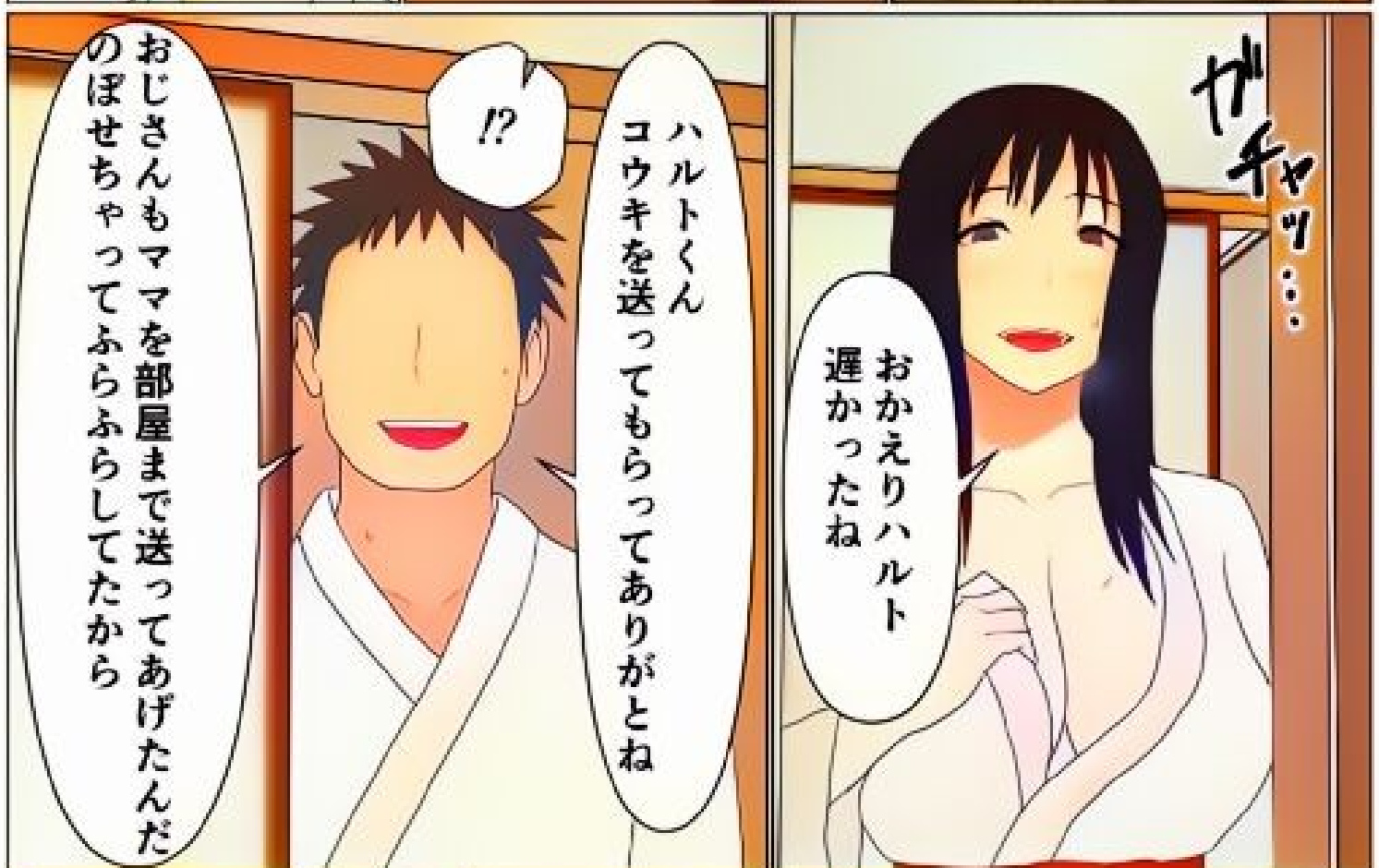


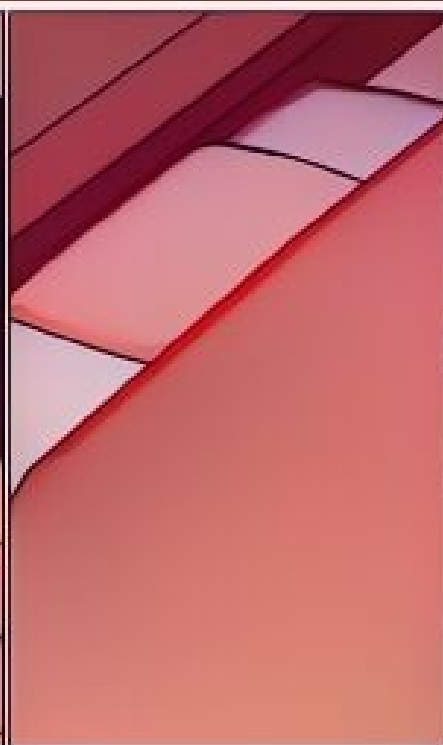










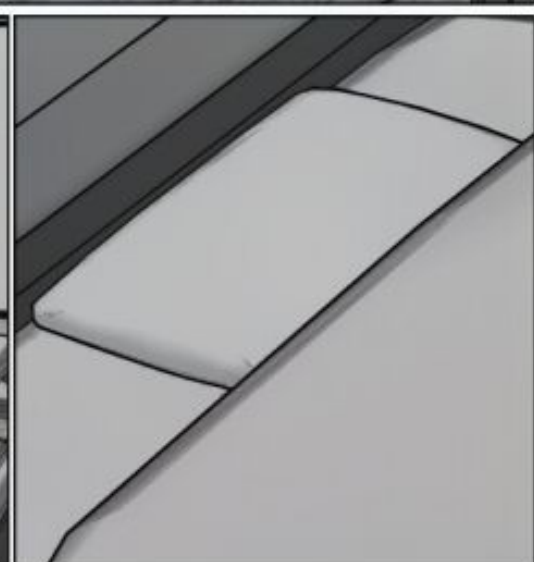














ハルト起きて



もうすぐに出発するよ



おはよう
よく眠れた？

そこにはいつものママがいました



どこも行っていないけど？
なんで？

え、いやなんでもない



あ、あのさ
ママ夜中にどこか行ってた？



あれは悪い夢を見たんだ



そう自分に言い聞かせています